

ストップ・ザ・いじめ
～やめよういじめ 許さないじめ～
いじめ根絶にいかた県民会議
※聖籠町はこの運動に協力しています

2011年(平成23年)1月1日

社会教育だより

SEIRO Syakai Kyouiku dayori

第320号
編集・発行
聖籠町教育委員会
町民会館
社会教育課
☎0254-27-2121
図書館
☎0254-27-6166

謹賀新年



町民会館 これからも
皆さんが気軽に訪れる場所として

1月

町民会館休館日 …………… 1日、2日、3日、11日、17日、24日、31日
トレーニングルーム休館日 …………… 1日、2日、3日、4日、11日、17日、24日、31日
図書館休館日 …………… 1日、2日、3日、10日、11日、17日、24日、31日

町民会館のホームページ <http://www.kaikan.seirou.niigata.jp>
メールアドレス info@kaikan.seirou.niigata.jp

社会教育だよりは、資源保護のため再生紙を使用しています。

聖山大学

11/24 (水)

郷土の偉人に
会いにゆく
〜聖山大学視察研修〜

38期生のみなさんも今年最後の活動となりました。締めくくりは、大漢和辞典編纂という不朽の大事業を成し遂げた、諸橋轍次博士の記念館を訪ねました。三条燕インターを降りて走る約40分ほど、三条市(旧下田村)の静かな山中にそれはありました。戦火をくぐり抜け、右目を失明するなど多くの苦勞をしながらも、我がなすべきことに邁進した明治人の気骨に触れた体験となりました。



明治のたたずまいを残した生家も見学し、美しい庭園を通って記念館を後にしました。



明治27年改築の生家は三条市の文化財内部も見学し、博士の幼少時の暮らしを偲びました



五万字パネルの前では息をのみました

町民ホームページから



校内美化は
楽しい!!

みらいのたねジュニアは10月聖中フェスティバルでサツマイモや梅干しを販売しました。その売り上げを校内美化に役立てようと、11月上旬にみらいのたねジュニアとどんぐりたいで、チューリップやムスカリの球根を、聖中の正面の土手やプランターに植えました。校内の花壇にもたくさん植え、ジュニアのみんなも色の配置など工夫していました。春が楽しみです。



春までゆっくり休んで4月にはいっぱい元気に咲いてねー!



12月10日聖中で国立教育政策研究所指定の中間発表会が行われました。県内外から、たくさんの方々がおもてなしの気持ちを含めて、校内に花を飾りました。心む秀囲気になりました。





学校支援地域本部事業



ひろがるふれあいみつけるよろこび

新年あけましておめでとうございます。

新しい年を迎え、皆々様のご多幸をご祈念申し上げます。昨年は活動初年にあたりまして、多くの関係者の皆様より多大なるご尽力を賜りましたことに深く感謝致します。

かつて、昭和の偉大なる作詞家・星野哲郎先生が「今日を精一杯生きると明日が見えてくる」、こんなメッセージを残されました。この言葉になぜか春の息吹を感じてなりません。

今年はこんな志をもって反省を忘れず、歩を前に進めてまいりたいと思いますので、支援本部事業に更なるご理解ご協力をお願い申し上げます。

山倉小での「サポーター」活動の様子です。

11/18(木)
山倉小学校

4年生 書初め授業



諏訪山にお住まいの講師・松木由紀先生から書初めの指導をして頂きました。



山倉小学校「サポーター」

松木 由紀

11月18日より計14日間、書初めの授業のお手伝いをさせて頂きました。

素直で明るく、無限の可能性を秘めた児童が、限られた時間内に一生懸命練習に取り組みました。それぞれに個性があり、味わいのある作品です。じっくり鑑賞し、ほめてあげてください。



地域の皆様の声を大切に事業運営に取り組んで参りますので、是非お気軽にご意見をお寄せ下さい。

問い合わせ：聖籠町学校地域支援本部

(聖籠中学校地域交流棟 町民ホームページ) ☎27-7085

(結いハート聖籠)

☎32-5818

地域コーディネーター：新保 利文・渡邊 彩・大倉 幸子

週末体験クラブ
元気といで

忍法吹き矢塾の巻



11/20
町民会館
武道場にて



あいさつを大事にして、「ありがとうございます」という言葉で相手を暖かい気持ちにさせて煙にまく秘術を持つ、吹き矢の達人、藤寄の遠藤唯明さんに吹き矢の楽しさと、その作法を教えていただきました。

まずは形からということで、子どもたちは黒いビニール袋を着て、自分がイメージした忍者に変身し、輪投げ、ペットボトル倒し、手裏剣、吹き矢と、楽しみながらも技を競い合い、すっかり忍者になりきっていました。



真剣な顔つきで
4m先の的をねらって...



吹き矢の術



手裏剣の術



変身完了だ!



遠藤師範から挨拶の大切さを教えられ、
終了証が全員に渡されました。



点数を計算中

指の数が
たりないよ~



輪投げの術



◆吹き矢塾 終了証◆

第一期生
聖籠みどり丸 殿

あなたは、煙童流吹き矢を優秀な成績で習得され礼儀正しく、他人の苦しみも想像できる忍者であることを、ここに認める。

平成22年11月20日
煙童流師範 遠藤唯明

週末体験クラブ今後の予定です

※事前に申し込みをお願いします。

●発見体験、冬遊び (参加無料)

亀代地区公民館(汐見台)
1/15(土)、22(土)、29(土)
9:30~11:30

●春をさがそうバスの旅

2/5(土) 定員33人(参加費有)
9:30 町民会館出発—15:30帰着
■受付開始日
登録児童1/12 一般児童1/18
午前9時電話にて受付開始致します。

●お問合わせ
☎ 27-2121
町民会館/藤田・高松



15年ぶりの聖籠町文化財指定

『安達家文書』

聖籠町では、長い歴史の中で育まれ受け継がれてきたものを町の文化財に指定し、後世に伝えていきたいと考えています。去年の11月に『安達家文書』が21番目の文化財に指定されました。

『安達家文書』は桃山の安達家に伝わる古文書で、『聖籠町史』編さんのためお借りしていましたが、その後、ご好意により町に寄贈していただきました。

文書は江戸時代から明治時代のもので、六千点近くもある膨大なものです。内容は行政、年貢、宗教、日記、書状、文芸など万般にわたります。聖籠町域の行政支配や村内の慣習、個人の家の様子までわかる貴重な資料です。

町では今後再整理を行い、展示公開などを検討しています。



平成22年度 子育て講座 講演会

来年度、新たに小学校に入学する児童の保護者を対象に、家庭内での子育てについて考えてもらい、心豊かな子どもを育ててもらう。

そんな思いを込めて、町内3小学校で開催しました。

11月4日(木) 亀代小学校 講師 伊藤 千賀 様



親が変わらなくてほ…子どもたちをもっとほめて「それでいいんだよ」と伝えたい。

当たり前のことを言葉にして、体に触れて伝えることが大切です。

親自身がブレないこと、子どもを通して親が育つこと、改めて確認出来ました。



11月9日(火) 蓮野小学校 講師 伊藤 千賀 様

自分が子どもを大事に思っていることを伝えれば良いのだ、と肩の力が抜けました。

子どもに対する接し方が間違っているとわかりました。



子どもの思いや気持ちを分かちあうこと、自分の気持ちにもゆとりを持つことが大切だと思いました。

11月17日(水) 山倉小学校 講師 飯塚 清美 様



子どもは抱きしめられるだけで心が健やかに育つようなので、いっぱい抱きしめてあげようと思いました。

「がんばらなくていい」ということが、何よりありがたく思いました。

「親が笑うことで子どもも幸せになれる」という一言が、心を楽にしてくれました。



『～通園かばんをつくろう～』

保育ルーム付き

「ちくちく手づくり・わくわく仲間づくり」を亀小PTAサークル「パッチワーク部」の皆さんと一緒に楽しみませんか。

期 日	第1回 1/25 (火)	はじめまして キット作り(裏地つき)
	第2回 2/ 8 (火)	ミシンでかたかた 一緒につくろう①
	第3回 2/15 (火)	ミシンでかたかた 一緒につくろう②
時 間	10:00~12:00	
会 場	結いハート聖籠	
対象・定員	就園前の子育て中の保護者 15名	
保育ルーム	申込み時に、お子さんのお名前と年齢をご記入ください。	
参加費	300円 (ティータイムお茶代)	
持ち物	キルティングの布、マジックテープなど、裁縫道具は各自でご用意ください。	
その他	※ ミシンは、持参できる方はお持ち願います。 ※ 初めての方、何を準備したらよいか迷っている方も大丈夫、相談をお受けします。	
申込み方法	町民会館、結いハート聖籠に申込書を用意しておりますので、ご記入のうえ「結いハート聖籠 窓口」に提出してください。	
締 切 り	1月15日(土) <定員になり次第締切ります。>	



主催・問い合わせ先

聖籠町町民会館・結いハート聖籠 (担当：肥田野・大倉) ☎ 0254 (32) 5818 (月曜休館)



12/5 (日)

第29回聖籠町親善
剣道大会開催される

心・技・体、力と力のぶつかる清々しい剣道大会で、700人ほどの小中学生が熱い火花を散らしました。
聖籠町剣道クラブも、見事に上位入賞を果たしました。

聖籠町剣道クラブの成績

《個人戦》

小学生3・4年の部……………2位
小学生5・6年の部……………3位

《団体戦》

小学生5・6年の部……………2位
中学生男子の部……………3位

月曜休館日について

毎週月曜日 (祝日の場合は翌火曜日) は休館日となっております。

休館日は施設設備等の点検・清掃等の為、利用出来ないこととなっております。

ご理解をお願いします。

休館日について

(お知らせ)

日頃から町民会館をご利用いただきありがとうございます。

今までも毎週月曜日 (祝日の場合は翌火曜日) を休館日としておりますが、社会教育課の内部会議については開催してあります。

一般の方々から、利用できるかのように誤解され、公平性を欠くことから、この1月から徹底することになりますので、皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。





聖籠昔ばなし

その拾

猿とヒキガエル

あるところに、猿とヒキガエルが良い田を一反、二人で作ったとき。

ある日、ヒキガエルが「猿どん、猿どん、今日は日もよし、天気もよし、(田んぼを耕し)田んぼに行こ」と誘ったとき。すると、猿は「いや、せっかく(だけ)だども、今日はなんだか頭がいでで気の毒だども、おまえはっか行つてくたせ」(痛くて)「いやあ、困ったな」と、ヒキガエルが一人で行ったとき。

二、三日もいで「猿どん、猿どん、今日は日もよし、天気もよし、(ほかりは)今日ばっかし、あいでくたせ」とヒキガエルが言うと、「いや、今日はまだ腹が病めて、(行けそうもないよ)とつても行がれそうもね」と猿が言うたど。「やーや、大変だ、おめ、(君、またどうしたんだい)またどうしたで」とヒキガエルが言うと、「いや、腹痛めで、(とてもじゃないが行けないよ)とつても行がね」と猿が言うたど。ヒキガエルは「(そうならばしかたない)そうせばしかたね」と、一人で行ったど。

また二、三日むくど秋になり、(経つと)稲刈りになったど。猿をば誘いに行つたど。「猿どん、猿どん。今日は稲刈りだすか、あいでくたせ」とヒキガエルが言うと、「やーや、今日はここらあたり腰がいで、(痛くて)とつても働かんね」と、猿が言うたど。ヒキガエルは、「(ならば、おれ一人ですよ)せば、おれひとりですわね」と、(いよいよ)一生懸命稲刈りしたり、ハサ掛けしたり、(うすひ)臼挽きしたりしたど。

いよいよ米にする時になって、ヒキガエルが「猿どん、猿どん、今日は臼搗いで米にしたいが、(そうだな)あいでくたせ」と言うと、猿が「(ほんたの)今日は行こか」と言うた。二匹一緒に臼搗いだど。米ができて、猿が「(もち)餅搗いで」というので「よがる」とヒキガエルも言うた、二匹で搗いだど。

餅ができたど。ヒキガエルが「(どうやって分けようか)どうして分けるばね、猿どん」と言うと、「(そうだね)ふんだ。ひと釜餅にして、(お宮様の所から来た橋)あのお宮様のきだ橋のつから転がし、早よ行つた者が食うことにしようだい」と猿が言うたど。

「せば、(おれ)そうしようが」とヒキガエルが言うたので、猿は、臼のまんまお宮様のきだ橋に登つてころと転ばしたど。猿は、さつさと転がった臼と一緒に下におりたとき。ヒキガエルは、バタクタ、バタクタと追っかけたとき。

猿が臼見たら、餅はなんでもねがったど。餅が臼からとれて屋根にみんなひっかかってしまつたど。ヒキガエルがバタクタ歩いて「やーや、これはいこどした」と言うたど。「うまい、うまい」と食べたとき。猿は、(おれ)うらやましくて、うらやましくて、(君ばかり一人で食べないで)どうしようもなく、「おめばっかあねで、おねも一つくらせ」と言うたど。「だんがさ、うんたわね」といいながら食うだど。猿は、食いとで食いとでしようねども食うことならねがったとき。

いつか昔がつつさけた。



餅ができたど。ヒキガエルが「どうして分けるばね、猿どん」と言うと、「ふんだ。ひと釜餅にして、あのお宮様のきだ橋のつから転がし、早よ行つた者が食うことにしようだい」と猿が言うたど。

「せば、そうしようが」とヒキガエルが言うたので、猿は、臼のまんまお宮様のきだ橋に登つてころと転ばしたど。猿は、さつさと転がった臼と一緒に下におりたとき。ヒキガエルは、バタクタ、バタクタと追っかけたとき。

猿が臼見たら、餅はなんでもねがったど。餅が臼からとれて屋根にみんなひっかかってしまつたど。ヒキガエルがバタクタ歩いて「やーや、これはいこどした」と言うたど。「うまい、うまい」と食べたとき。猿は、うらやましくて、うらやましくて、どうしようもなく、「おめばっかあねで、おねも一つくらせ」と言うたど。「だんがさ、うんたわね」といいながら食うだど。猿は、食いとで食いとでしようねども食うことならねがったとき。

いつか昔がつつさけた。

餅ができたど。ヒキガエルが「どうして分けるばね、猿どん」と言うと、「ふんだ。ひと釜餅にして、あのお宮様のきだ橋のつから転がし、早よ行つた者が食うことにしようだい」と猿が言うたど。

「せば、そうしようが」とヒキガエルが言うたので、猿は、臼のまんまお宮様のきだ橋に登つてころと転ばしたど。猿は、さつさと転がった臼と一緒に下におりたとき。ヒキガエルは、バタクタ、バタクタと追っかけたとき。

猿が臼見たら、餅はなんでもねがったど。餅が臼からとれて屋根にみんなひっかかってしまつたど。ヒキガエルがバタクタ歩いて「やーや、これはいこどした」と言うたど。「うまい、うまい」と食べたとき。猿は、うらやましくて、うらやましくて、どうしようもなく、「おめばっかあねで、おねも一つくらせ」と言うたど。「だんがさ、うんたわね」といいながら食うだど。猿は、食いとで食いとでしようねども食うことならねがったとき。

いつか昔がつつさけた。

餅ができたど。ヒキガエルが「どうして分けるばね、猿どん」と言うと、「ふんだ。ひと釜餅にして、あのお宮様のきだ橋のつから転がし、早よ行つた者が食うことにしようだい」と猿が言うたど。

「せば、そうしようが」とヒキガエルが言うたので、猿は、臼のまんまお宮様のきだ橋に登つてころと転ばしたど。猿は、さつさと転がった臼と一緒に下におりたとき。ヒキガエルは、バタクタ、バタクタと追っかけたとき。

猿が臼見たら、餅はなんでもねがったど。餅が臼からとれて屋根にみんなひっかかってしまつたど。ヒキガエルがバタクタ歩いて「やーや、これはいこどした」と言うたど。「うまい、うまい」と食べたとき。猿は、うらやましくて、うらやましくて、どうしようもなく、「おめばっかあねで、おねも一つくらせ」と言うたど。「だんがさ、うんたわね」といいながら食うだど。猿は、食いとで食いとでしようねども食うことならねがったとき。

いつか昔がつつさけた。



※(1) 稲を干す作業。(2) 初を玄米にする類すりのこと。(3) 精米

(作画：渡辺明公子)



出典：『聖籠町誌』(1978)一部改変
主な参考文献：稲田浩二・小澤俊夫編『日本昔話通観 第10巻 新潟』(1986) 同朋舎
上野和男他編『新版 民俗調査ハンドブック』(1987) 吉川弘文館

好評
受付中!!

お正月公民館まつり

昔の町並みが再現され、コマまわし・羽根つき・大かるた・お手玉・折り紙・もちつき大会・駄菓子屋など、とにかく盛りだくさん!!

と き：平成23年1月9日(日)
午前9時から午後2時まで（受付は8時30分から）

と ころ：聖籠町町民会館

参加対象：幼児から大人まで（小さなお子さんは保護者同伴で参加願います。）

募集人数：先着約150名

通行手形：三百両（300円）
（参加費）※当日徴収します。

そ の 他：お正月の雰囲気を出すために、着物での参加は大歓迎です!!
（ただし、大かるた大会に参加の皆さんは晴れ着にご注意ください。）

参加申し込みは町民会館（☎27-2121）まで

主 催：聖籠町公民館

共 催：聖籠町婦人団体連絡協議会
聖籠町青少年健全育成町民会議

手づくり
コンサート

ふるさと新潟の童謡

心に響く、思い出のメロディー。郷土の愛に包まれるコンサート。

3 平成23年
/ 21 (月・祝) 14:00開演

聖籠町文化会館（町民会館内）

全席自由 ¥500(当日600円)
※4歳以上有料（未就園児の入場はご遠慮下さい。）

チケット一般発売

平成23年1/15(土)

【プレイガイド】聖籠町文化会館
主 催：聖籠町教育委員会
（財）新潟県文化振興財団

NST

【お問い合わせ・お申し込み】
聖籠町文化会館 TEL 0254-27-2121

● 出 演



芹 洋子



柳本 幸子
(ソプラノ)



横田 聡子
(ソプラノ)



上野 正人
(バリトン)

● 司 会



鈴木 秀喜
(NSTアナウンサー)



村山 千代
(NSTアナウンサー)

● 出演団体

コーラス聖籠の杜・新発田高校合唱部・
せいらう少年少女合唱団

● 曲 目

「春よ来い」「夏の思い出」「夏は来ぬ」
「雪山賛歌」「旅愁」「花嫁人形」ほか

響 SATO-OTO 10th ANNIVERSARY

聖籠太鼓「響sato-oto」
結成10周年記念



聖籠太鼓 響sato-oto

平成12年春から聖籠町で活動開始。メンバーは聖籠町(新発田市、新潟市など)広域の人たちで構成。曲から舞台づくりまで自主活動をしている。「名前の響sato-otoは、「響」という文字を上下に分け、「響に伝わる音」「響に伝える音」ということからイメージ。平成15年より聖籠太鼓「響sato-oto」太鼓フェスティバルを隔年で開催。



鼓童

太鼓を中心とした伝統的な音楽芸能に無限の可能性を見出し、現代への再創造を担い、先進を拠点に国内外で精力的な活動をしている。毎年夏には近畿で国際芸術祭「アース・セレブレーション」を開催。響sato-otoとは見送りより交流をもち、第一回目よりゲストとして公演に参加している。

太鼓フェスティバル

in SEIRO vol.5

平成23年

3/13(日)



山口 幹文 (鼓童)



齊藤 栄一 (鼓童)



坂本 雅幸 (鼓童)



新発市 和童

■特別ゲスト: 鼓童 ■ゲスト: 和童(新発市)

■開演/午後2時(開場/午後1時30分)

◆チケット(全席自由): 1,000円(当日1,200円)

◆プレイガイド: 聖籠町民会館、聖籠観音の湯さぶ〜ん、新発田市民文化会館内 葉音、胎内市産業文化会館

◆チケット: 好評発売中!

◆お問い合わせ: 聖籠町民会館 TEL 0254-27-2121

✉ satooto@van-rai.net ※メールにてチケット受け付けいたします。

チケットをお買い求めの際のご注意

※お買い上げ頂いたチケットのキャンセル・変更はできません。
※未就学児の入場はご遠慮ください。小学生以上はチケットが必要となります。
※許可された場合以外の録音・撮影は固くお断りいたします。

■主催: 聖籠太鼓「響sato-oto」、聖籠町公民館 ■後援: 聖籠町商工会、聖籠町観光協会
■協賛: 鼓童、聖籠観音の湯さぶ〜ん、株: 浅野太鼓、鼓童 IN SHIBATA実行委員会

聖籠太鼓「響sato-oto」 <http://www.van-rai.net/satooto/>

会場 聖籠町文化会館

〒957-0117 北蒲原郡聖籠町大字蒲山1280番地



11/20 (土)

第20回 聖籠町音楽祭

歌を力に
心を心で
心を心で

華やかに開催されました！

日頃、楽しんで練習している皆さん。でも、張り合いがあるのは発表の場があってこそ！
衣装だけでなく声にも磨きかけた皆さんが、舞台上に開花しました。



コーラスあつまり会 (老人クラブ連合会)



せいろう少年少女合唱団



コーラス聖籠の杜



聖中選択みらい和楽器講座



ハート三カ
シスターズ



聖中吹奏楽部



聖山大学OBコーラス部



野菊会

お知らせ

十一月をもつて月々の会報誌が通算百号となりました。
これを記念して「聖籠短歌」百号記念冊子を作成致しました。
お読み頂ければ幸いです。(一冊 千三百円です。)

連絡先 〇二五四―二七―四八〇九 渡辺 久仁子
〇二五四―二七―二二二一 聖籠町公民館

今月の短歌

※聖籠町短歌会の作品(平成二十二年十一月)を紹介します。

秋の夜に文字を拾いつ詠める時思わぬ言葉にわれ出合いたり
午後七時に値引き刺身の賑へり売り切れて去る数多の顧客
足腰のかなわずなりて植え替へをおこたりし菊の花は小さし
窓覆う松は忽ち切られたり百八十度の視界展がる
農業を一途に励む人老いて耕作地放棄の後を危ぶむ
埋み火の温みなつかし足触れし炬燵の団居遙かになりぬ
孫倅結婚しまりて家内の飾り付けさえ華やきて来し
五十アール梨畑跡いっばいのコスモスそよぎ心穏さる
白鳥の幾万キロの旅を終へよくぞ来たりここ加治川に
霜の朝白菜買ひしわれの手に指ふるわせてお釣りくれたり
どの家も鈴なりの柿色づきて小鳥よろこぶ秋の山里
明日知れぬ老深き身を抱きつつバラ穂木芽吹くを朝夕に待つ
わが集落橋掛ける様に虹出でて朝食止めて曾孫と仰ぐ
月も無き夜の農道行めば稲の香ほのかに漂ひきたり
何事も酷暑猛暑のせいにしておこたりおれば木犀香りく
雨に打たれ土に汚れし小さき花飾れば赤き姿見せくる
赤トンボ一匹もみぬ秋の空COP―O会議に希望を継なぐ
玉葱の細くひ弱な余り苗術後の夫と語りつ植えつ
君が愛でし水仙の芽のつのぐめりもみじとふ葉の襦被りて
逆上がり脚がしきりに宙を掻く少女の挑みに癒されてをり講師

秋 山 美喜雄
岩 橋 俊 三
小 野 ハ ナ
小 野 眞智子
駒 田 文 雄
近 藤 ア キ
近 藤 ト イ
斎 藤 經 子
丹 谷 カ ツ 子
丹 野 ヨ シ
津 野 ヨ シ
豊 島 雪 江
中 村 玉 好
星 尾 美 枝 子
本 田 ヨ セ
山 口 正 幸
吉 田 エ ト
渡 辺 ル リ 子
渡 辺 久 仁 子
阿 部 昌 彦

1月 生涯学習・スポーツイベント情報

日	曜	生涯学習施設	スポーツ施設
1/1	土	休館日	休館日
2	日	休館日	休館日
3	月	休館日	休館日
4	火		休館日
5	水		
6	木		
7	金		
8	土		⊗フリースポーツ
9	日	お正月公民館まつり 紙しばい会	
10	月	成人の日 休館日（図書館）	
11	火	休館日	休館日
12	水		⊗太極拳
13	木		⊗ヨガ
14	金		
15	土	（週末体験クラブ）発見・体験・冬遊び（亀代地区公民館）	第12回聖籠町親善フットサル大会（1日目）
16	日		第12回聖籠町親善フットサル大会（2日目） ⊗スキー&スノーボード教室
17	月	休館日	休館日
18	火	ちいさなおはなしタイム（図書館）	⊗エアロビクス、ピラティス
19	水		⊗太極拳
20	木		⊗ヨガ
21	金		
22	土	（週末体験クラブ）発見・体験・冬遊び（亀代地区公民館）	⊗フリースポーツ
23	日		⊗スキー&スノーボード教室
24	月	休館日	休館日
25	火	ぐるんぱの部屋（図書館）	⊗エアロビクス、ピラティス
26	水		⊗太極拳
27	木		⊗ヨガ
28	金		
29	土	（週末体験クラブ）発見・体験・冬遊び（亀代地区公民館）	
30	日		第22回はまなす杯中学校選抜ソフトテニス大会 ⊗スキー&スノーボード教室
31	月	休館日 図書館特別整理期間（休館日、2月14日まで）	休館日

※ 上記予定は、変更する場合があります。詳しくは、町民会館またはスポネットせいろうへお問い合わせください。
（問合せ先は、いずれも☎0254-27-2121までお願いいたします。） ※⊗は、「NPO法人 スポネットせいろう」の略。

編集の窓から

「登って行く坂の上の青い天に もし一朶の白い雲が輝いているとす れば、そのみを見つめて坂を登っ て行くであろう」のオープニングが ぞくぞくするほど美しい。司馬遼太 郎原作のドラマ「坂の上の雲」には まつている今日この頃です。「一朶」 とはあまり使いませんが、この場合 は「ひとかたまり」という意味です。 物語の舞台は数多の著名人を輩出 した明治時代。軍人たる秋山好古・ 真之兄弟は日露戦争にて大いに活躍 「戦争なんかして」と、現代の 我々が歴史上のことを非難するのは 簡単です。でも、国が奪われそうな 危機にあつて、大切なものを守ろう とした日露戦争は、当時白人に虐げ られていた世界中の有色人種を勇気 づけ、自主独立の国づくりを志向せ しめたことで知られています。

それにしてもこの時代の人たちは、なぜこうも清々しい生きざまなのでしょうか。皆が皆、一朶の白い雲を指すかのような力強さに満ち溢れています。自分がなすべきことを、皆が分かっていたように思います。

(M)

明けましておめでとうございます。 今年も町の図書館は、こころ・トキメク・1冊を みなさまにお届けしたいと思います。



亀代小学校



蓮野小学校



山倉小学校

「赤いふうせん」 お話を聞く会

毎年、町内の各小学校の読書旬間に合わせ、図書館ボランティア「赤いふうせん」のみなさんによる「お話を聞く会」を開催しています。今年も、亀代小学校（11月11日・12日）を皮切りに、蓮野小学校（11月19日）、山倉小学校（11月26日）と3つの小学校に楽しいお話や、心があたたかくなる絵本、いつでも、どんな時でも、大笑いの詩の朗読など。たくさんの「おはなしのプレゼント」を持って行ってきました。子どもたちも、とても楽しみに待っていてくれて、キラキラ目を輝かせ、大きな声で笑い、たくさんの拍手をしてくれました。

「赤いふうせん」の皆さまへ

先日はとても楽しい「お話を聞く会」を有難うございました。赤いふうせんの方々が作るお話の世界はもちろん、ふだんは見られない子どもたちの表情に和まされるひと時でした。子どもたちはとても楽しんでいたようです。あれから図書室では「あ！ ジョン・パトリック・ノーマン・マクヘネシーがある！」「めっきらもっきらどおん、ありますか？」という声がちらほら聞こえてきます。やはり、読み聞かせは子どもたちの心に残るのですね。

蓮野小学校 司書教諭 速水チトセ
図書館司書 宮野 とも

利用者みなさまへ 蔵書点検のため

1月31日(月)～2月14日(月)

まで、休館させていただきます。

利用者みなさまには、大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

「図書館員のおすすめの本」 No.2

『ぼくが教えてもらった 仕事で大切なこと』

福島雄一郎／著 ディスカヴァー・トゥエンティワン／発行

現役ドコモショップの店長さんが書いた本。「何のために働いているのか？」という問いに、深く考えさせられました。

今、そしてこれから仕事をしていく上で「初心」にかえることができる本だと思います。



移動図書館車休館のお知らせ

移動図書館車「ふれあい文庫」は**12月25日(土)～2月12日(土)**の冬期間、巡回を休ませて頂きます。

利用者みなさまには、ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

2月の第4週から運行をしますので、よろしくお願い致します。

毎年、秋の読書週間に「雑誌のリサイクルフェア」を開催しています。今年も、初日の開館と同時に大勢のみなさんが、お目当ての雑誌をめぐって来館されました。



雑誌のリサイクルフェア